

日本学術会議 環境学委員会
環境政策・環境計画分科会サステナブル投資小委員会（第25期・第12回）
議事録

日時：2022年3月11日（木）13:00～14:15

場所：遠隔会議

出席者：馬奈木 俊介、池邊 このみ、大塚 直、岸村 顕広、北村 友人、栗山 浩一、
阪 智香

司会進行：馬奈木

記録：阪

（1）

池邊このみ委員から、ESG投資・グリーンインフラ、不動産投資と緑化・生物多様性、再開発と緑化との関連、海外における多様な生物・植物を用いた緑化や技術向上、グリーン投資のランニングコストへの補助の必要性、緑化の義務化と日本における制約などについて説明があった。

その後、緑化の義務化の国際的なしくみ、景観設計と価値向上、景観の経済的価値評価の研究事例、海外における屋上緑化・壁面緑化等の指標、日本における壁面緑化と景観保持の事例、海外企業と日本企業の緑化に対する意識・価値付けの差、公共事業の緑化の評価事例と社会的価値との関連、生物多様性・緑化等の目標設定などについての質疑応答があり、本分科会にとって有益な議論となった。

（2）報告書について

報告書の全体像、加筆内容、今後のプロセスについて確認した。報告書について承認し、今後の修正については委員長に一任することとした。

（3）議事要旨

議事要旨の提出に関しては委員長に一任することを承認。

（4）次回委員会

4月以降の委員会については今後日程調整を行う。

以上